



自閉スペクトラム症の支援を考える

支援の実践現場において、“支援困難な方”という言葉をよく聞きます。そのような方々に対応するために、様々な研修が開催されていると思いますが、なぜ学ぶのでしょうか。それは誰のための学びでしょうか。本研修では、相模原市強度行動障害支援者養成研修講師である当事業団職員の長沢氏を講師に迎え、支援とは何か、誰のための支援なのかを本質的に学ぶとともに、「冰山モデル」の演習を通して、根拠に基づいた支援のあり方を考えていきます。なお、本研修は強度行動障害支援者養成研修のフォローアップの研修として、また今年度残念ながら強度行動障害支援者養成研修に参加できなかった方のためにも、学んでいただける機会として企画いたしました。講義、演習を通じて、「冰山モデル」を学び、実践現場でご活用ください。皆様のご参加をお待ちしています！

回	日時	内容
①	1月31日（金） 9:30～12:00	講義：支援のあり方を考える ～自閉スペクトラム症の支援から～ 障害特性の理解、状態像の理解等を通して、支援とは何か。誰のための支援なのかを考えます。
②	2月21日（金） 9:30～12:00	講義：冰山モデルを学びましょう 課題となる行動について、本人の特性や環境といった背景を探り、必要なサポートを整理するための考え方である「冰山モデル」の演習を通し、根拠に基づいた支援のあり方を考えます。

★本研修は単回受講も可能ですが、研修効果を高めるため「連続受講」をお勧めします。

【講師】 長沢 伸孝 氏（相模原市社会福祉事業団）

【対象者】 1. 相模原市内の障害福祉サービス事業所等の職員
2. 相模原市内在住で市外の障害福祉サービス事業所等の職員
3. 相模原市内在住か在勤の障害児者に関わる関係者等

【定員】 各25名

【場所】 相模原市立障害者支援センター松が丘園 研修室
(相模原市中央区松が丘1-23-1)

【申し込み方法】 下記の二次元コードから、受付フォームにご入力下さい。

【申し込み締め切り】 全日程、研修3日前を締め切り日とさせていただきます。

【主催】 社会福祉法人 相模原市社会福祉事業団



☆お問い合わせ☆
相模原市立障害者支援センター松が丘園 福祉研修センター
電話 042(758)2121 担当：北澤・天野

PC用 URL

<https://sagamihara-shafuku.or.jp/study/forms/b6.html>

申込用 二次元コード